

工事成績評定の見直しについて（お知らせ）

1 災害復旧工事等への評価

作業環境や現場条件が厳しい災害復旧工事や、維持修繕（補修）工事、多工種であり工種間調整等の制約が多い建築耐震工事には、下表のとおり、工事成績評定で加点評価をします。

対象工事	一律に加点	工事特性の評価項目に該当する場合に加点（最大）	合 計
災害復旧工事	0.8点	（最大）1.2点	（最大）2.0点
維持修繕（補修）工事	0.8点	—	0.8点
建築耐震工事	0.8点	—	0.8点

※工事特性の施工条件への対応の評価項目で評価

2 広島製製品の改善

広島製製品の使用実績に応じた加点評価は、工事特性の項目で加点評価します。
なお、広島製製品の加点上限点は、これまでと同じ+2.0点です。

別記様式第1号の2

項目別評定点

工事名

項目評価	細 別	評定点／満点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	／ 3.3 点
	II. 配置技術者	／ 4.1 点
2. 施工状況	I. 施工管理	／ 13.0 点
	II. 工程管理	／ 8.1 点
	III. 安全管理	／ 8.8 点
	IV. 対外関係	／ 3.7 点
3. 出来形、出来ばえ	I. 出来形	／ 14.9 点
	II. 品質	／ 17.4 点
	III. 出来ばえ	／ 8.5 点
4. 工事特性(加点のみ)	I. 施工条件等への対応 (広島製製品を含む)	／ 7.3 点
5. 創意工夫(加点のみ)	I. 創意工夫	／ 5.7 点
6. 社会性等(加点のみ)	I. 地域への貢献等	／ 5.2 点
7. 法令遵守等(減点のみ)		
評定点		0 / 100 点

3 働き方改革の取組の評価

創意工夫の項目において、働き方改革（週休2日の確保、若手や女性技術者の登用）に関する企業の取組を評価する項目を新設します。（土木工事のみ）

4 帳票（様式-43）「工事における創意工夫等実施状況報告書」から工事特性を削除

工事特性の評価（自己申告）については、これまで創意工夫等実施状況報告書に含めて報告を求めていましたが、今後、工事特性の評価については、工事発注課において評価するため「工事における創意工夫等実施状況報告書」から削除します。

5 適用

令和3年1月1日以降に完成の工事から適用します。

なお、改正後の考査項目別運用表等については、広島市ホームページ（<https://www.city.hiroshima.lg.jp/>）フロントページの「事業者向け情報」→「公共事業の情報化と技術管理」→「公共事業の情報化と技術管理（技術管理課）」→「成績評定に関する規定」→に掲載しています。